

宮代シルバー通信

49

公益社団法人
 宮代町シルバー人材センター
 埼玉県南埼玉郡宮代町山崎3番地
 TEL0480-37-1353 FAX0480-37-1951
 e-mail miyashiro-sjc@rondo.ocn.ne.jp
 会員数 180名(男127、女53)

謹賀新年



提供：茂木忠二

素晴らしい年でありますように



【紙面案内】

1頁 笠原小学校正月の景色

3頁 干し柿事業・今年の抱負・親睦会

2頁 年頭のあいさつ・新局長挨拶

4頁 正月簡単レシピ・事務局からのお知らせ



真砂佳典理事長

地域の皆様からの期待に応えて

会員の皆さまには、穏やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

皆さまのご理解とご協力により、当センターが維持されていることに深く感謝申し上げますとともに、宮代町役場をはじめ、多くの企業・団体・個人のおお客様のご協力を得て、事業を推進していることにも厚く御礼申し上げます。

長いコロナ禍により活動の停滞は深刻な状況にあります。「今年こそ」の思いで新年を迎えていますが、一度冷めたものを再度、熱くするには数倍の努力が必要になります。

全国のシルバー人材センターが抱える課題の会員の高齢化や会員数の伸び悩みなど深刻です。

当センターは、48年前の「高齢者事業団」を経て、今日の社会から求められる役割も大きく変化していると言えます。

本年度は、当センターとして女性が働きやすい職場作りをし、会員拡大、新たな事業の開拓など、拡大路線に大きく舵を切る必要があります。また安全適正就業の徹底も待ったなしの課題となります。

皆さまにおかれましては、健康に留意し活力に満ちた一年となることを祈念申し上げ、新年の挨拶と致します。



新井康之町長

地域社会の担い手

明けましてけましておめでとうございます。

宮代町シルバー人材センターの会員の皆様には、晴れやかな新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より町政の各般にわたり、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

貴センターにおかれましては、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と地域社会において重要な責務を担う団体として、町民の皆様信頼され、安心した事業活動を続けて来られました。これはひとえに、会員の皆様をはじめ、関係者の皆様方の熱意とご尽力の賜物であると深く敬意を表します。

全国的な長寿社会を迎え、人生100年時代と言われる昨今、高齢者の方々が住み慣れた地域でいきいきと暮らし、社会参加が出来るしくみが一層求められており、貴センターへの期待は今後益々高まるものと考えております。

町といたしましても、皆様がその豊富な知識と卓越した技能を活かして、地域社会の担い手として更なる活躍をしていただき、日々の生活をいきいきと過ごすことのできる「高齢者が安心して住める町」を目指してまいりたいと考えております。

結びに、会員の皆様のご健康とご多幸並びに貴センターの益々のご発展をご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

新局長挨拶



大友剛局長

この度、事務局長に就任した大友です。よろしくお願ひします。

専攻は工学部で、日用品、化粧品会社に就職し、石鹸・化粧品の開発をやった後、購買（仕入）に配属され20年程やりました。おかげで色々なお客さんとの接点を持ち、人間関係の面白さを知ることができました。全くの理系人間ですが、簿記2級、ビジネスコンプライアンス初級など多くの資格を取りました。この簿記2級がシルバー人材センターへの採用のカギとなったもようです。

当センターで働き始めて、分からない事、馴染まない事がたくさんあり、更には予算や決算

と難問だらけです。

事務局の皆さんや前々任の局長に教えていただきながら、日々の事務作業や2か月ごとに開催される理事会の準備など、あたふたしながら対応するのがやっとです。

何となく分かってきたのは、如何に収入を増やして新しい仕事をするかがポイントになるのですが、ここでまた問題なのが公益社団法人は儲けてはならないという原則があることです。

事務方の仕事には全く慣れていませんが、何とか皆さんと一緒に良いシルバー人材センターを目指したいと思ひます。

干し柿事業

干し柿コーディネーター 川田正義

7年目を迎えた干し柿事業ですが、今年の柿は予想以上に出来が良く、提供農家さんの皆様のご協力もあって、3,000個を超える柿を干すことが出来ました。加えて秋らしい湿度の低い好天候にも恵まれ、近年稀に良質な干し柿が出来上がりました。又、柿の収穫に始まり皮むき等一連の作業に御協力頂いた会員の皆さん、本当に有難うございました。



今年の抱負



山崎 知子

あけましておめでとうございます。

今年7度目の年女を迎えることができ嬉しく思います。振り返ってみると、「憎まれっ子世に憚る」ごとく仕事に恵まれ、趣味として日本舞踊や社交ダンス、フラダンスなど沢山の習い事をしました。

今は40年続けてきた日本舞踊のみ楽しんでいきます。趣味は断捨離できましたが、家の中は宝の山状態です。保育園の調理の仕事を80歳定年までやり遂げました。かわいい園児たちからパワーを貰えたおかげです。その後シルバー人材センターのお仕事を通して皆様と出会えて毎日の生き甲斐となっています。「渋柿の長持ち」(何の取り柄もない人や悪人が長生きする事のため、そのまま食べられない渋柿は人に取られることなく長く木に残っている。)を実践して、8度目の年女までと希望を持って行きたいと思います。本年も宜しくお願いします。



小林 博美

還暦が過ぎ、干支が早一回り。光陰矢の如しとはよく言ったものです。此処までくると人生の残り年数が気になってきて、元気なうちに何かしておかなければいけないと思い始めました。

今年からは、やり残したこと(やってみたいこと)を一つずつやっていきたいと思います。まず手始めに、日本各地の景勝地や温泉を旅することを始めたいと思います。現役の頃は転勤も出張も少なく、「百聞ばかりで一見」が足りない私には悪くない目標だと思います。

次には、体力を維持することでしょう。年齢を重ねるにつれ検診の数値が低下してきているので、向上は無理としても少しでも低下スピードを遅らせるようにしたいと思います。旅行に行けるのも体が動くうちです。健康を維持することが、一番だと思います。その意味で、センターから依頼される仕事をする事は嫌でも体と頭を使うのでボケ防止にも役立ちます。常日頃思うことは、最後まで元気で長生きしたいという一事です。

シルバー人材センター第2班親睦会開催

竹田 都
去る11月15日シルバー人材センター第2班会員11名(欠席3名)。真砂理事長、風間副理事長をお迎えして親睦会議を行いました。毎年シルバー祭り開催にあたり班会議を行ってありましたが、コロナ禍の中でここ3年開かれていません。班長の尾崎さん・連絡員の玉川さんの計らいで「親睦会を兼ねて情報交

換や当センターをもっとよく知ろう」という趣旨でした。理事長より現在の当センターについて、又、干し柿販売やインボイスの説明。安全だよりについてのお話がありました。そのあと会員から積極的・建設的な質問が出され理事長が

らの回答を得ました。時間延長をして大変有意義な会になりました。



正月料理簡単レシピ

さつまきんとん (M・T)

材 料: さつまいも、パイナップル缶
作り方: さつまいもは、ゆでてつぶしておく。
 パイナップルは、食べやすい大きさに切り缶の汁でさつまいもとともに煮る。

柿サラダ (M・T)

材 料: 柿、大根、きゅうり、マヨネーズ
作り方: 柿は器としても使用するので、柿の上部に切れ目を入れ蓋を作り、中をくり抜く。
 くり抜いた柿はみじん切りにする。
 大根、きゅうりは千切りにし、柿を加えマヨネーズで和え、蓋をする。

昆布巻 (M・T)

材 料: 昆布、大根、人参、かんぴょう、生姜、砂糖、醤油
作り方: 昆布とかんぴょうを水につけておく。煮干しは、はらわたをとる。大根と人参を昆布幅に切り大根、人参、中央に煮干しを入れ、昆布で巻き、かんぴょうでしばる。昆布の煮汁で大根が柔らかくなるまで煮る。砂糖、醤油、生姜を加え煮込む。

事務局からのお知らせ

配分金支払証明書の発行

昨年1年間に会員の皆様にお支払いした配分金の「支払証明書」を発行しております。各自、事務局まで取りに来てください

配分金支払日

- 1月分 2月20日 (月)
- 2月分 3月20日 (月)
- 3月分 4月20日 (木)

会員募集のお知らせ

センターでは毎月第2火曜日午後1時30分から当センター事務所において入会説明会を開催しています。町内のお知らせの方にご案内下さい。

- 2月 14日 午後1時30分
- 3月 14日 午後1時30分
- 4月 11日 午後1時30分



労働者派遣事業

派遣事業に係る埼玉労働基準監督署への派遣会員就業規則の届出に関して、手順に従い、労働者派遣事業における労働者代表として関根馨さんが選任されました。又、宮代町派遣実施事業所(宮代町シルバー人材センター)の衛生推進者として風間健司さんを選任しています。

皆で発展させよう! 干し柿事業

今期の干し柿は、よい出来上がりでした。干し柿事業に携わった皆さん、悪天候にも昼夜にも関係なく作業をされ大変ご苦労様でした。

この事業は、ご案内の通り7年前に多額の設備投資をして始めました。もっと発展させ、また安定的に供給できる事業にしなければなりません。

そのためには、理事会・事業部会をはじめ全会員の方々には、これからも今以上にご協力を得なければなりません。まず当セ

ンターの干し柿の出来上りを会員皆様に毎年口にして確認をしていただき、地域の皆様や知り合いの方々にすすめていただきたいと思ひます。

生産に携わる会員も、お客様にすすめる会員も、出来上りを食べる会員も、すべてが干し柿事業を発展的に育てる協力者です。

是非皆さんで「干し柿作り」を当センターの特色ある事業にしていこうではありませんか。

10月から11月入会者名

- 仲田鉄也さん 中村博征さん
- 船倉俊子さん 成田 昇さん
- 原 芳久さん 水野正男さん
- 大友 剛さん 7名

パソコン及びスマートフォンでも右記QRコードよりご覧いただけます。



編集の小徑

▼今年も始まりました。新年になると「初」や「新」の文字がつくものがたくさんあります。その中に「初心」という言葉があります。何事にもある時期には初心に帰って物事を見つめなおすことが必要です。それは年の改まった今がよいのではないのでしょうか。こころ新たにこの一年365日を、ご家族皆様と無事に過ごされることをお祈りいたします。▼干し柿作りは、昨年ひょうなどの天候不順で秋の作業が、危

ぶまれていたようですが、今回号に掲載のとおり干し柿チームの努力によりすばらしい「干し柿」が出来上がりました。当センターにある柿の木も順調に育っています。早く自前のもも含め、この事業が皆さんの更なる協力を得て拡大させたいものです。▼寒い折、健康については十分な自己管理を心がけましょう。今年も宮代シルバー通信をご愛顧いただきますようお願いいたします。

(K)